

2023年度 辰巳台地区社会福祉協議会 事業計画

<活動方針>

互いを尊重し、互いに支え合い、誰もが自分らしく活躍して暮らすことができるまち（地域共生社会）の実現を目指し、辰巳台地区の福祉活動を進めていきます。

<活動計画>

○居場所づくり

(1) 通いの場「ほっとサロン」

高齢者の居場所づくりの推進を目的とし実施してまいります。

参加者の中から、自分の特技を披露してもらうなど、参加者とボランティアが一体となり、充実した活動にしてまいります。

また、地域の関係団体のご協力もいただき、年間で延べ88名の方にお当番をしていただくなど、多くの方々の協力を得て運営してまいります。

実施日：毎週月曜日10時～12時

場 所：連合町会集会所

(2) 子ども食堂「辰巳台地域・子ども食堂だんだん」

地域の子どもたちが、家庭・学校以外の居場所として、自分らしく過ごすことの出来る居場所づくりを目指して活動してまいります。

引き続き、コロナ感染対策を行いながら「お弁当の提供」、「フードパントリーの実施」それに本来のかたちである「会食」など状況を加味して、実施してまいります。

学校へのチラシの配布、SNSでの情報発信など、スタッフに若い年代が加わっていただけることを目指してまいります。

また、「いちほら地域・子ども食堂ネットワーク」や「チーバくんのおなか子ども食堂」などのネットワークにも参加し、他グループとの連携も図って参ります。

実施日：原則して、第3土曜日16時～18時

場 所：辰巳公民館

(3) 共生型サロン事業 (旧：ふれあいサロン事業)

これまで、ふれあいサロン事業については、辰巳福祉ネットワークの会食部会・子育て部会・いきいき部会が活動の中心となり実施してきました。

今後も辰巳福祉ネットワークが活動の中心となりますが、「共生型サロン」に移行するにあたり、これまで以上に地区社協と辰巳福祉ネットワークの連携・協働を深め事業を実施していきます。

【共生型サロン事業】

- ・会食部会……………年12回 会食会を開催 (公民館)
- ・子育て部会……「子育てサロン SukuSuku」毎週水曜日開催 (ふれあいセンター)
- ・いきいき部会…①ほんわかサロン辰巳 第1・3金曜日 (公民館)
②おしゃべり会 第1水曜日 (連合町会集会所)
③出前茶話会 第3月曜日 (川上台自治会館)

○情報発信の強化

[広報紙]

辰巳福祉ネットワークと連携し、広報紙コスモスを年4回発行していきます。

[SNS]

昨年度より開設した、フェイスブックについて引き続きタイムリーな情報発信していきます。また、閲覧者数アップのための工夫も取り入れていきたいと考えています。

○日常生活支援事業 (買物ツアー)

これまで、たすけあい辰巳ねこの手に協力していただき、実施してきた買物ツアーを今年度も引き続き実施していきます。

また、たすけあい辰巳ねこの手とこれまで以上に連携・協働体制を図るための方策について検討をして参ります。

開催日：第2、4金曜日

○相談支援事業

これまで、辰巳台地区民生委員児童委員協議会に協力をいただき、辰巳公民館にて、「なんでも相談」を実施してきました。ここ数年、相談者が少ないことが課題となっていました。そこで、地区社協と民児協で今後の相談支援事業について検討し、今年度より辰巳公民館での「なんでも相談」は廃止とし、新たに既存の居場所づくり事業会場に、出張型の何でも相談を実施することとなりました。各会場に相談スタッフを配置し、これまで以上に相談を受けられる体制を構築して参ります。引き続き、民児協にもご協力をいただきます。

○地区行動計画推進委員会（第2層協議体）

昨年度末に策定された「第2期辰巳台地区行動計画」に沿った活動、並びに第2層協議体では現テーマである「日常生活支援事業（たすけあい辰巳ねこの手）の充実強化」の具体的アクションを展開していきます。6月頃にたすけあい辰巳ねこの手を多くの方に知ってもらうために「合同説明会」の開催を予定しております。

○人材発掘・人材育成事業

福祉体験教室について、市社協のボランティアセンターと連携し、実施していきます。その中で、学校PTAや地域の元気高齢者を巻き込み、人材発掘・育成のきっかけづくりとしていきます。

○災害対応

地区社協の役割について確認し、災害時の地区社協の対応（主にはボランティアセンターの設置など）について検討し、災害ボランティアセンター設置運営訓練等に参加します。

○福祉バザー&福祉まつり

福祉バザーについて実施する予定ではありますが、3年間中止としたため、改めて実施方法や手順について検討が必要です。関係団体と今後の方向性を踏まえて、協議していきます。

開催予定日：11月26日（日）

○自主財源づくり事業

- (1) 賛助会員制度を継続実施します。SNS 等を活用しながら財源の活用方法が見える化し、引き続き地域住民への制度趣旨の周知と浸透に努めます。
- (2) 資源リサイクル(資源回収事業)を継続実施します。尚、増量に繋がるように SNS や広報紙を使った周知活動を図って行きます。
- (3) 福祉バザー&福祉祭りの模擬店等を実施します。
- (4) 募金活動(黄色いレシート還付金など)を実施します。

○研修

- ・辰巳台地区地域福祉合同研修会を2月4日(予定)に実施します
- ・役員の資質向上のためのスキルアップ研修会に参加
- ・県、市、他団体主催の研修会に参加

○関係団体との連携

- ・辰巳福祉ネットワーク事業への支援及び連携
- ・たすけあい辰巳ねこの手の事業への支援及び連携
- ・辰巳ふれあいセンター運営委員会によるセンターの管理・運営に協力
- ・地域の各団体主催の行事、また拠点を提供してくださっている琢心会の行事に参加、協力

○会議

- 総会 : 年1回以上
- 理事会 : 年1回以上
- 三者役員連絡会議 : 原則として、隔月1回
- 合同役員会 : 随時
- 役員会 : 毎月1回
- 第2層協議体 : 年4回程度
- 地域子ども食堂 だんだん 打ち合わせ : 毎月1回
- 事業実行委員会、その他会議は必要に応じて開催